

# 謹賀新年

江別市長  
後藤 好人

Goto  
Yoshihito



新年あけましておめでとう  
ございます。  
昨年5月の市長就任以来、  
市民の皆さまには、市政各般  
に深いご理解と温かいご支  
援、ご協力を賜り心から感謝  
申し上げます。  
昨年は、新型コロナウイルス  
感染症が5類に移行し、市  
民まつりをはじめ、市内の各  
種行事が4年ぶりに再開され  
たほか、高知県土佐市との友  
好都市提携45周年を記念し相  
互に訪問するなど、かつての  
賑わいを取り戻した一方で、  
記録的な猛暑、一昨年から続  
く原油価格・物価高騰などが  
市民生活や市内経済に大きな  
影響を及ぼした1年となりま  
した。

また、社会のさまざまな分  
野におけるデジタル化が加速  
した年でもありました。当市  
では、3月からデジタルを活  
用して健康管理ができる「生  
涯健康プラットフォーム推進  
事業」を開始したほか、12月  
には子育てひろば「ぼこあほ  
こ」の大型複合遊具などのリ  
ニューアルにあわせ、会員証を  
電子化し、スマホで入退館で  
きるシステムを導入しました。  
このほか、9月には、食と  
認知機能の関係を明らかにす  
る産学官連携の事業「江別い  
きいき未来スタディ」を始め  
ております。

スポーツ関連では、あけぼ  
のパークゴルフ場に新たに9  
ホールを増設、4コース36  
ホールとなり各種大会が開催  
されたほか、36年ぶりに道内  
で全国高等学校総合体育大会  
が開催され、当市では、ホッ  
ケーと水泳の2競技が行われ  
ました。

さて、今年は市制施行70周  
年を迎えるとともに、今後10  
年のまちづくりの指針となる  
市の最上位計画「第7次江別  
市総合計画」スタートの年と  
なります。将来都市像となる  
「幸せが未来へつづくまちえ  
べつ」を目指して、時代の変  
化に対応しながら、持続可能  
なまちづくりを着実に進めて  
まいります。

また、市立病院では、4月  
から始まる「江別市立病院経  
営強化プラン」に基づき、地  
域医療提供体制を確保しつ  
つ、より一層の経営強化を  
図ってまいります。

今後におきましても、子育  
て環境の充実や、ゼロカーボ  
ンシティ推進に向けた取り組  
みなどを積極的に進めてまい  
りますので、引き続き、ご理  
解とご協力を賜りますよう  
お願い申し上げます。

新たな年が市民の皆さまに  
とりまして、笑顔あふれる1  
年となりますよう、心から祈  
念申し上げます。

## 市政功労者・功績者

令和5年度

市への功績をたたえて

市では、永年にわたって江別市の振興と発展に尽力さ  
れた方の努力と功績をたたえ、表彰を行っています。今  
年度は、市政功労者2名、市政功績者2名を表彰しまし  
た。※年齢は表彰式時点

総務部総務課 ☎381-1005

### 市政功労者



みやもと  
宮本 忠明さん  
(71歳)

平成7年5月、江別市議会議  
員に初当選以来、5期20年の永  
きにわたり公正で卓抜なる識見  
をもってその任にあたられ、そ  
の間、江別市議会議長、決算特  
別委員長、建設常任委員長、第5  
次総合計画特別委員長、予算特  
別委員長、議会運営委員長など  
の要職を歴任されたほか、都市  
計画審議会において提言をいた  
だくなど、市勢の進展に尽力さ  
れました。



みやし  
三好 昇さん  
(74歳)

平成19年5月、市長に就任以  
来、4期16年の永きにわたり、  
豊かな行政経験と確固たる信念  
に基づき、市政の安定運営と市  
勢の発展のため尽力されました。  
また、全国市長会副会長や北  
海道市長会副会長、厚生労働省  
社会保障審議会福祉部会委員、  
道央圏連絡道路整備促進期成会  
会長などの要職を歴任され、幅  
広い分野において地方自治の振  
興に大きく貢献されました。

# 新年のごあいさつ



江別市議会議長  
島田 泰美

Shimada  
Yasumi

新年あけましておめでとう  
ございます。  
市民の皆さまには日頃より  
市議会の活動に対し深いご理  
解とご協力を賜り厚くお礼を  
申し上げます。  
昨年4月の統一地方選挙で  
は新市長が誕生したほか、市  
議会でも8人の新議員が当選  
し、新たな構成でスタートい  
たしました。  
また、定数25人のうち、女  
性議員が11人を占め、前回の  
選挙から1人少なくなったも  
の、女性議員の割合が高く、  
全国的にも注目を集めており  
ますが、年齢や性別にかかわ  
らず、多角的な視点からの活  
発な議論が展開されておしま  
す。  
さて、3年余り続いた新型  
コロナウイルス感染症の影響  
も、昨年の5月8日以降、2  
類の位置づけからインフルエ  
ンザと同等の5類に移行され  
たことで、これまでのさまざま  
な制約が緩和されてきまし  
た。

議会の取り組みに触れます  
と、昨年の6月に江別市議会  
業務継続計画（議会BCP）  
の実効性を確認する目的で、  
初めて議会防災訓練を実施し  
たほか、11月には市民と議会  
の集いを市内3か所の会場で  
開催することができました。  
このほか、まちの方向性を  
示す「第7次江別市総合計画」  
の策定にあたり、江別市議会  
では、10人の議員で構成する  
特別委員会を設置して、この  
計画の基本的な構想部分につ  
いて審査を行ってまいりまし  
た。  
今年は、第2期江別市議会  
ICT化推進基本計画に基づ  
き、議会にタブレット端末を  
早期に導入いたします。議会  
運営の効率化やペーパーレス  
化を進めていくことができる  
よう、現在準備を進めている  
ところであります。  
これからも、より市民に開  
かれた江別市議会を目指して  
さまざまな取り組みを進めて  
まいります。  
結びに、新しい年が市民の  
皆さまにとりまして、希望に  
満ちた幸多き年となりますこ  
とを祈念申し上げます。

## 令和5年度 表彰式



市政功労者と市政功績者の表  
彰式を11月27日に江別市民会  
館で行いました。

## 市政功績者



はせがわ  
長谷川 浩さん  
(80歳)

昭和63年から約29年の永  
きにわたり、社会福祉法人長  
井学園常任理事、副理事長、  
理事長などの要職を歴任さ  
れ、市民の福祉向上に大きく  
貢献されました。

また、野幌農業協同組合理  
事、江別市立学校学校評議員、  
野幌中学校学校運営委員会委  
員を務められるなど、市勢の  
進展に尽力されました。



まるやま  
丸山 英夫さん  
(85歳)

昭和60年から約30年の永  
きにわたり、江別市文化協会  
副理事長、理事長、顧問な  
どの要職を歴任され、本市の  
芸術文化の向上と推進に大き  
く貢献されました。

また、江別市行政審議会委  
員を務められるなど、市勢の  
進展に尽力されました。